

令和7年度 第9回千曲市自転車活用推進計画検討委員会 会議録概要

- 開催日時 令和7年8月6日（水） 午後1時30分～午後3時00分
- 開催場所 千曲市役所 302 会議室
- 出席者 委員：10名（欠席者3名）
アドバイザー：国土交通省長野国道事務所 交通対策課長：久保田 健一
事務局：4名（道路河川課長、建設係長、建設係1名、㈱日本海コンサルタント2名）
関係部局：総合政策課、環境課、市民生活課、健康推進課、観光課、教育総務課

1 開 会

道路河川課長

2 あいさつ

委員長（若林）

皆さま本日は、暑い中お集まりいただきありがとうございます。

普段は上山田温泉株式会社で、温泉の供給や土地の貸出、亀の湯の公衆浴場の経営も行っていますが、最近のあまりの暑さに、温泉利用者も減少しており、通常 400 人/日程度の利用者が、現在は 200 人/日程度にまで減る日もあるようで、酷暑がいろいろなところに影響しているようです。

今回の委員会でも、いろいろな議題が出ているため、一つ一つ事務局から説明をいただき、議論を進めていただければと思います。

3 会議事項

（1）千曲市自転車活用推進計画の進捗状況

○資料1～3について説明

[質疑応答]

副会長（梶）

目標指標の自転車関連イベント開催件数について、科野さらしなの里サイクリング推進委員会では、昨年度サイクリングクエストを開催しています。開催件数に含まれないのはなぜですか。

事務局

目標指標については、千曲市が主催もしくは共催するサイクリングイベントを対象としているため、サイクリングクエストについては開催件数に含まない整理になっています。

委員（久保） 昨年、自転車についてバス運転手から意見がありました
が、今年はバス路線が変わっていることもあり、特に意見はあ
りませんでした。ただ、自転車利用が多い時間帯は、バスの運
転が厳しい状況もあると聞いています。

（２）令和７年度以降における自転車通行空間整備方針（案）

○資料４について説明

〔質疑応答〕

委員（タイラー） 長野電鉄屋代線跡地整備において、変更区間①の点線部分は
整備する予定でしょうか。

事務局 点線部分は整備しないということではなく、スマートＩＣの
受入道路となる市道一重山２号線において自転車通行空間を
設けて接続する予定です。

委員（中野） 本校では、要望があれば、生徒の自転車通学を許可していま
す。小学校から上がったばかりの中学１年生は、自転車の乗り
方が不安定であり、始業式後に千曲警察署の方に来ていただき
交通安全指導を行っています。また、生徒会がコミュニティス
クールを開催しており、通学路で死角になるような危険箇所も
あるため、すべての生徒から危険箇所を洗い出す調査を行い、
生徒会で集約している状況です。

委員長（若林） 良い取組だと思いますので、市役所の皆様にも適宜共有をい
ただき、より一層交通安全を推進していただければと思いま
す。

委員（徳武） 小学校でも年に２回交通安全教室を行っています。また、地
域の方が通学路に立ち、見守り活動を行っていただいています。
支部子供会を学期に１回開催し、危険箇所の把握、登校時
の歩き方の振り返りや反省会なども実施しています。

登下校以外においては、生徒が一旦帰宅した後に、校庭や友
達の家遊びに行く際の自転車の乗り方も心配しており、交通
安全教室や学級で呼びかけるなど、いろいろなところで働きか
けていかなければと感じています。

委員（タイラー） 中学生の自転車通学について、通学に使用する自転車の車種
の指定はありますか。

委員（中野） 中学校として、自転車の車種を指定することはありません
が、生徒たちも先輩たちを見ているため、ママチャリを使う生
徒が多くなっています。最近では、クロスバイクのようなタイプを
利用している生徒も若干います。

委員（タイラー） 通学にはママチャリが便利ですが、スポーツにはスポーツバ

イクが適していると思われます。進学時に、東京までママチャリを持っていく生徒も少なく、戸倉駅に放置されているという話も聞きます。ママチャリではなくスポーツバイクを利用する生徒が増えると、このような問題も改善するのではと感じています。

- 委員（中野） 中学生は荷物が多いため、カゴ付きの自転車を多く利用しているのかもしれませんが。
- 副会長（梶） 部活動で学校以外の場所に行くときに、自転車で走行するルートは決められているのでしょうか。
- 委員（中野） 特に、学校として指定しているルートはありません。
- 説明員
（総合政策課） 戸倉駅の放置自転車についてですが、時機を見て一斉撤去を考えています。

（３）令和６年度上田市・千曲市広域シェアサイクル事業の結果概要

○資料５について説明

〔質疑応答〕

- 委員（宮本） しなの鉄道を利用した後にシェアサイクルを利用する方が多くなったという印象があります。個人的にも、千曲市総合観光会館に行く場合は、戸倉駅からシェアサイクルで向かうこともあり、観光やビジネスの用途で便利だと感じています。しなの鉄道の運行間隔も 30 分～1 時間程度の間隔となるため、駅と駅の間をシェアサイクルで移動することも考えられます。電車利用とシェアサイクルを組み合わせることで、相互の利用促進にもつながると感じています。
- 委員（タイラー） シェアサイクルの支払い方法について、現状ではクレジットカードを登録する必要がありますが、海外の方は上手く登録できない状況もあるようです。将来的に改善する予定はありますか。
- 事務局 現在、シェアサイクルシステムの刷新を検討中であり、支払い方法についても改善される予定です。
- 委員（タイラー） 以前、戸倉上山田温泉から野尻湖にレンタサイクルで行って、帰りは北しなの線としなの鉄道線の電車で自転車を持ち運んだ海外の旅行客がいました。しなの鉄道では、今後、通勤時間を外して、サイクルトレインなどを実施する予定はありますか。
- 委員（宮本） しなの鉄道線の軽井沢～長野間は利用者も多く、二両ユニットが多くなっていることもあり、サイクルトレインの実現に向けては課題が多い状況です。北しなの線では、インバウンド客

も増えているため妙高高原～豊野間でサイクルトレインを実施しています。しなの鉄道線についても検討していきたいと考えていますが、現段階では難しいという状況です。

（４）次期計画の検討スケジュール（案）

○資料６について説明

〔質疑応答〕

委員（竹内） スポーツと自転車との結びつきが難しく感じっていますが、自転車を通した健康づくりなどはつながると感じています。また、スポーツ施設まで行く際の移動手段としての自転車の活用、その際の交通安全教育なども重要と感じています。

委員長（若林） 配布のサイクリングマップを作成する際にも、サイクリングと健康づくりとの関連も考えて、消費カロリーなどを記載しているので、参考にご確認ください。

（５）その他（委員からの情報共有）

○資料７について説明

・千曲建設事務所より、「第２次長野県自転車活用推進計画」「Japan Alps Cycling Road」「千曲川サイクリングロードの改修工事」について説明

〔質疑応答〕

委員（タイラー） 科野さらしなの里サイクリング推進委員会で毎年開催しているサイクリングクエストについて、今年は秋頃に開催予定となっています。

副委員長（梶） 戸倉上山田地区かわまちづくり計画に、オフロードの自転車コースを整備する記載があると思います。本委員会との関係はあるのでしょうか。

事務局 現在のところ声は掛かっていませんが、自転車に関係することになるため、情報共有しながら進めていきたいと思っています。

委員（タイラー） サイクリスト駐車場の整備について、八幡の道の駅整備の動きもあると思います。千曲川サイクリングロードが便利な位置にある一方で、クルマで来る方は、どこに駐車して良いか分からないという状況もあり、道の駅の駐車場を起点にして利用してもらえればどうでしょうか。前橋の道の駅は、レンタサイクルのスペースなどもあり非常に進んだ取り組みになっていました。

事務局 道の駅の事業内容がまだ決まっていない状況ではありますが、ご意見については担当者へも共有させていただきます。

委員長（若林） 以前、上田市の道と川の駅に駐車して、千曲川サイクリングロードをサイクリングして戸倉上山田温泉に宿泊する方もいたため、駐車場の場所は重要と感じています。

- ・長野国道事務所より「次期自転車活用推進計画」について説明

4 閉 会

道路河川課長

以上